



Starry Oil Corporation
3-28-2, Horinouchi,
Suginami-ku, Tokyo
166-0013 Japan

製品説明書

Skydrol 500B-4

製品の特長

“Skydrol 500B-4”は Eastman Chemical 社のグループ会社である Solutia 社が米国で製造販売しているリン酸エステル系航空機用難燃性油圧作動油です。Boeing, Airbus 等の航空機機体メーカーと油圧作動油メーカーが共同で開発した”Type IV”油圧油規格を満足しています。

航空機に使用されている油圧機器の材質及びそれら機器周辺に使用されている材料の材質は、油圧作動油に適合している必要があります。油圧作動油が機器の性能に影響を与える事があつてはならず、また機器に使用されている材料が油圧作動油の性能／品質に影響を与える事も問題です。

“Skydrol 500”シリーズは、リン酸エステル系航空機用難燃性油圧作動油の中で、最も長い期間、市場で使用されている潤滑油の一つです。最初の製品”Sydrol 500”は 1952 年に市場に紹介されました。その後、継続して処方改良が行われ、1977 年に現行の”Skydrol 500B-4”が製品化されました。

”Skydrol 500B-4”には、同じ Solutia 社が製造販売している”Skydrol LD-4”に使用されていると同じ、高性能のバルブ浸食保護添加剤及び酸捕獲添加剤が使用されています。

また”Skydrol 500B-4”は、リン酸エステル系航空機用難燃性油圧作動油の中でも最も作業環境への影響の少ない潤滑油として知られています。皮膚に対する刺激性は極わずかで、呼吸に影響を与えるミストの生成も最小限です。この低刺激性の効果で”Skydrol 500B-4”は屋内の整備工場や試験場で広く使用されています。

日本ではスターイリオイル株式会社が Eastman Chemical 社のグループ会社であるソルーシア・ジャパン株式会社の正規販売代理店として”Skydrol 500B-4”的販売と技術的なサポートを行っています。

航空機機体メーカーの使用推奨

”Skydrol 500B-4”は以下航空機機体メーカーに使用推奨を受けています。

- Airbus Industries NSA307110
- Boeing Commercial Airplane Co. BMS3-11
- McDonnell Douglas Corp. DMS2014
- Lockheed Aircraft Corp. LAC C-34-1224
- Society of Automotive Engineer AS1241
- British Aerospace BAC M.333.B
- Fokker

- Embraer
- Bombardier BAMA 564-003
- Westwind
- Cessna
- Gulfstream

代表性状

全酸価	(mgKOH/g)	0.10 Max
自然発火点	(ASTM D 2155, ° C)	460 Min
燃焼点	(COC, ° C)	191 Min
引火点	(COC, ° C)	177 Min
成分量	(ppm)	
	Ca	10 Max
	Cl	50 Max
	K	30 Max
	Na	10 Max
	S	1,185 - 1,460
水分	(%)	0.07
夾雑物数 (NAS 1638 Counts)		
	5-15 micron size	32,000 Max
	15-25 micron size	5,700 Max
	25-50 micron size	1,012 Max
	50-100 micron size	180 Max
	>100 micron size	32 Max
流動点	(° C)	- 62 Max
密 度	(@25 ° C, Kg/L)	1.050-1.062
動粘度	(cSt)	
	99 ° C	3.68 - 4.00
	38 ° C	11.40 - 12.40
	- 5 ° C	2,900 Max

詳細商品内容については、以下の担当者までお問い合わせください。

スターイーオイル株式会社 開発営業部
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-28-2

TEL 03-6280-6770 FAX 03-3315-1465

Email: <hoshino@starryoil.com>

URL: <<http://starryoil.com/>>